福島第一原子力発電所現地確認報告書

１　確認日

令和８年１０月１日（木）

２　確認箇所

３、４号機原子炉建屋、タービン建屋周辺（図１）

３　確認項目

サブドレン中継タンクＮｏ．４、Ｎｏ．５の状況

４　確認結果の概要

東京電力は、地下水が原子炉建屋等へ流入することにより増加する汚染水の発生量を低減する対策として、原子炉建屋周辺にサブドレン設備を設置している。

サブドレン設備では、原子炉建屋周辺の地下水をサブドレンピットから汲み上げ、サブドレン中継タンク及びサブドレン集水タンクを経由した後、サブドレン浄化設備において浄化し、排水している。

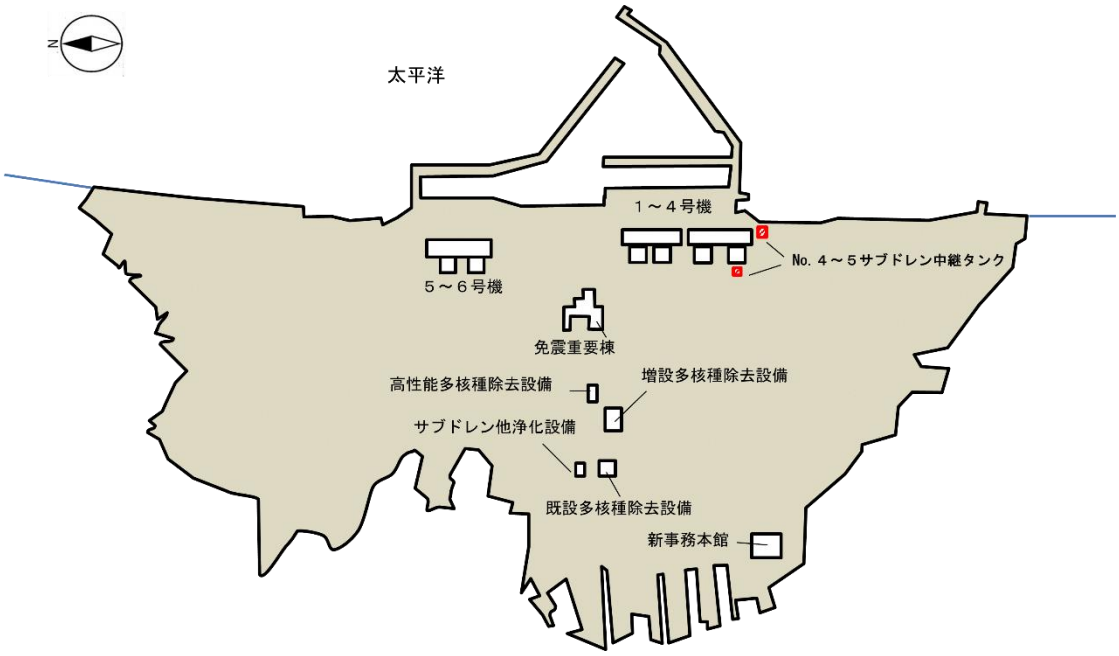
今回は、サブドレン中継タンクＮｏ．４及びＮｏ．５の状況を確認した。（前回確認：令和８年１月７日）

・サブドレン中継タンクＮｏ．４及びＮｏ．５は、いずれも単管パイプとプラスチック製の波板で組まれた小屋内に設置されており、小屋内にはサブドレン中継タンクのほか、移送ポンプやストレーナー（ろ過器）等が収納されていた。（写真１、写真２，写真３）

・現場確認時、サブドレン中継タンクＮｏ．４においては、小屋の修繕工事が実施されていた。

・これらサブドレン中継タンクの周囲には、万が一の漏えいに備えて堰が設けられており、両タンクの堰内には、雨水が深さ１ｃｍ程度溜まっていた。

・確認した範囲において、サブドレン中継タンク、配管、及び移送ポンプや弁等からの漏えいは確認されなかった。



（図１）　福島第一原子力発電所構内概略図



（写真１－１）
サブドレン中継タンクＮｏ．４外観（プラスチック製波板の周囲に足場を組み、修繕工事を実施中）



（写真１－２）
サブドレン中継タンクＮｏ．４の設置状況



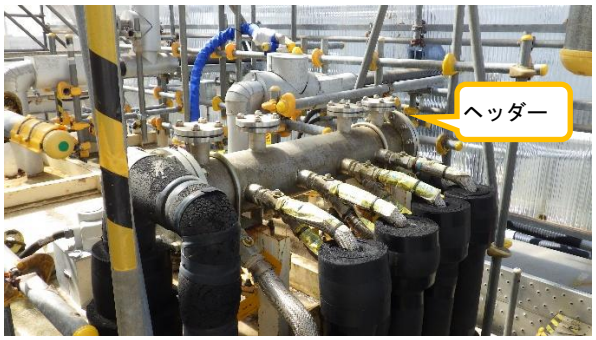
（写真１－３）
サブドレン中継タンクＮｏ．５小屋外観



（写真１－４）
サブドレン中継タンクＮｏ．５の設置状況



（写真２）
サブドレン中継タンクＮｏ．４に設置されているストレーナーの状況



（写真３）
サブドレン中継タンクＮｏ．４に設置されているサブドレンピットからの移送水を受ける配管の状況

５　プラント関連パラメータ等確認

確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。